

講師氏名	プロフィール
比嘉 千賀 (ひが ちか)	1968年慈恵会医科大学卒業、(現)ひがメンタルクリニック院長(さいたま市)、(元)栃木県精神保健センター長、女性のアルコール依存症の治療に力を注ぐ。(NHK教育TV「福祉ネットワーク」)に出演)各種治療グループ(ADG(アディクション・グループ:アルコール・ギャンブル・薬物・摂食障害など)MACG(ミドル・アダルト・チルドレンなど)ひきこもりの子を持つ親の会)を主宰、森田療法学会理事、生活の発見会協力医
芦沢 健 (あしざわ たけし)	札幌医科大学卒業、(現)医療法人こぶし 植苗病院院長(苫小牧市)、日本森田療法学会理事、北海道森田療法研究会代表、慢性疼痛者へ森田的自助の会主宰、生活の発見会協力医、札幌医科大学大学院医学研究科 臨床教授(神経精神医学講座)
坂井 敏夫 (さかい としお)	1949年、富山県砺波市出身。北海道大学医学部卒業、札幌医科大学神経精神科、栗山赤十字病院神経精神科を経て、1985年から医療法人社団博仁会 大江病院勤務、2001年名誉院長。帯広市医師会理事、精神保健指定医、生活の発見会協力医
山田 秀世 (やまだ ひでよ)	金沢大学医学部卒業、都立松沢病院・府中病院勤務後、(現)大通公園メンタルクリニック院長(札幌市)うつ病患者などの心の病者の職場復帰(リワーク)に力を注いでいる。森田療法学会会員、日本ブリーフサイコセラピー学会所属、生活の発見会協力医
井関 渉 (いせき わたる)	帯広畜産大学卒業後、池田町に奉職(25年勤務)、勤務中から生活の発見会活動に参加し、町退職後(現)精神保健福祉士取得うつ病患者の復職支援に従事、生活の発見会元理事、(現)北海道支部学習委員

主催者紹介

日本森田療法学会

森田療法の研究を促進し、同療法の研究とその実践家の育成に貢献するとともに、会員相互の連絡を図ることを目的とする森田療法の普及、発展を促進し、同療法の研究とその実践家の育成に貢献するとともに、会員相互の連絡を図ることを目的として設立した学会。

学会事務局： 東京慈恵会医科大学第三病院精神神経科

〒201-8601 東京都狛江市和泉本町4-11-1 電話 03-3480-1151 (内) 3171

FAX 03-5497-0631 <http://www.jps-morita.jp/>

NPO法人生活の発見会

森田正馬博士(もりた まさたけ・慈恵医大名誉教授、1874~1938)が創始した、森田療法理論(略称森田理論)にもとづいて、神経症の悩みを克服した人たちが、同じ悩みを持つ人とともに、互いに助け合いながら、実生活の中で学習し、行動し悩みの解決をはかっていく自助グループ。

〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋 2-19-4 リバーあみ清ビル2F

TEL: 03-6661-3800 / FAX: 03-3621-8555

<http://www.hakkenkai.jp/index.htm>

(財)メンタルヘルス岡本記念財団

森田正馬博士により創始された神経症に係る精神療法(以下「森田療法」という。)その他の同症及びその精神療法に関する研究の助成などを行うほか、各種事業を推進し、もって国民の健康と福祉の増進に寄与することを目的とした財団。

〒530-0057

大阪市北区曾根崎2丁目5-10 梅田パシフィックビル7F

TEL: 06-6809-1211 FAX: 06-6809-1233 <http://www.mental-health.org/>